URL　http://aomori.lin.gr.jp

畜産協会だより

Vol.6
発　行
社団法人 青森県畜産協会

シリーズ　地域畜産活動の活性化に取組む

景気後退による畜産物価格の低迷や飼料価格の高止まりなど、畜産経営を巡る環境は一段と厳しさをましているがそのような中で経営の活性化に取り組んでいる事例を今後、シリーズとして随時紹介していきます。

シリーズ①　＜十和田市公共牧場再生協議会の取組み＞

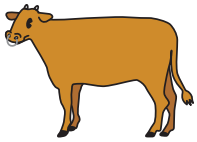
十和田市は県内でも有数の畜産地帯であり、公共牧場を利用した夏山冬里方式による繁殖経営が中核となり地域の生産活動の拠点として位置づけられてきたところである。

しかし、近年、市場価格を背景とした日本短角種主体の飼養から黒毛和種飼養への転換が進む中、担い手の高齢化などにより放牧頭数が減少するなど公共牧場を取り巻く環境は大きく変わってきているところである。

現在、市内には８つの公共牧場が生産拠点として活動しているが、牧場経営の問題点、課題点を牧場管理者自らが一同に介し議論する場として平成22年４月に同協議会を立ち上げたところである。

本協会は、このような活動を支援すべく(社)中央畜産会の助成を受け、専門家集団による現地指導や技術支援等を目的とした地域推進委員会を組織し、９月16日、17日の両日一回目の現地指導を関係者の協力を得て実施したところである。今後この活動は二カ年間実施し、十和田市公共牧場再生協議会に対するアドバイスや提言の取りまとめを実施していく予定である。

青森県家畜市場成績（七戸）



子牛市場

【開催日 22年9月10日】　次回開催日は10月8日(金)です。

税込み【子牛】　　《子牛》

品種	性	今回分 頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均日令	平均体重	Kg単価	前回分 頭数	平均価格	Kg単価	Kg単価増減
黒毛和種	雄											
	去	244	672,000	110,250	447,050	298	311	1,439	271	437,029	1,423	16
	雌	226	922,950	262,500	429,041	311	286	1,501	204	398,146	1,394	107
【小計】		470	922,950	110,250	438,391	304	299	1,468	475	420,329	1,411	57
	主	9	926,100	244,650	424,900	302	273	1,558	22	377,570	1,354	204
子牛計	雄											
	去	244	672,000	110,250	447,050	298	311	1,439	273	434,912	1,417	22
	雌	226	922,950	262,500	429,041	311	286	1,501	204	398,146	1,394	107
【小計】		470	922,950	110,250	438,391	304	299	1,468	477	419,188	1,408	60
	主	9	926,100	244,650	424,900	302	273	1,558	22	377,570	1,354	204

優秀畜産表彰情報交流会（北海道

テーマ『飼料自給率向上をめざして』

このたび、「飼料自給率向上をめざして」というテーマで優秀畜産表彰情報交流会が三沢市で開催されました。年の穀物価格の高騰等を背景に、飼料基盤に立脚した経営の確立がますます重要となっている中で、飼料用米生産やTMRセンターの設立など、積極的な自給飼料生産に対する県内の取組み事例が発表され、また、酪農学大学特任教授の須藤純一氏からは飼料自給率向上で儲かる経営への取組みについてご講演頂きました。

会場からは、飼料米生産の生産から流通への仕組みづくりに対する質問や、「飼料生産についてコントラクタ組織やTMRセンターは非常に有効だと言える一方で、作業不順や料金など利用側が抱える課題もある。うまくいている事例があれば教えてほしい。」との声があがりました。

開会　あいさつ
（青森県畜産協会　山田専務）

来賓　あいさつ
（中央畜産会　宮島常務）

展　示

パネラー

講演の様子

《子牛》黒毛和種　　税込み【子牛】

名号		去勢					雌					合計					
		頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	体重	単価	日令	頭数	平均価格	体重	単価	日令	数割合
第１花国	12510	126	456,425	308	1,480	300	108	482,621	289	1,669	311	234	468,515	300	1,564	305	49.8
照神12	12548	4	412,913	304	1,359	301						4	412,913	304	1,359	301	0.9
茂重安福	13028	2	325,500	303	1,076	288	2	385,875	269	1,434	296	4	355,688	286	1,245	292	0.9
北平安	13193	10	450,975	305	1,477	300	5	377,580	283	1,332	318	15	426,510	298	1,431	306	3.2
茂勝栄	13487	11	434,700	317	1,373	298	11	366,545	295	1,244	307	22	400,623	306	1,311	303	4.7
奥安福	13627	2	367,500	292	1,261	299	2	350,175	249	1,409	309	4	358,838	270	1,329	304	0.9
第７花姫	13712	13	396,981	325	1,221	302	8	325,500	276	1,178	320	21	369,750	307	1,206	308	4.5
第２花国	13847	3	432,950	300	1,442	292	7	402,150	277	1,453	305	10	411,390	284	1,450	301	2.1
平茂勝	2441	2	486,675	348	1,398	286	3	420,350	286	1,468	309	5	446,880	311	1,437	300	1.1
福栄	2886	8	456,881	316	1,448	297	9	356,767	280	1,274	320	17	403,879	297	1,361	309	3.6
第２平茂勝	3769	13	429,127	302	1,420	296	16	371,306	287	1,293	314	29	397,226	294	1,352	306	6.2
勝忠平	3800	5	473,970	304	1,557	285	7	536,100	297	1,808	304	12	510,213	300	1,702	296	2.6
安茂勝	4006	13	472,823	314	1,506	294	8	350,700	273	1,286	297	21	426,300	298	1,429	295	4.5
百合茂	4086	2	579,600	351	1,651	302	3	413,350	287	1,440	304	5	479,850	313	1,535	303	1.1
藤平茂	4192	1	446,250	323	1,382	283	2	329,700	286	1,155	314	3	368,550	298	1,237	304	0.6
安福久	4416	2	351,225	310	1,133	317	7	417,750	288	1,448	328	9	402,967	293	1,374	325	1.9
福安照	4489	4	421,313	319	1,323	296	3	375,200	281	1,334	309	7	401,550	303	1,327	302	1.5

※３頭未満は省略

総合計	244	447,050	311	1,439	298	226	429,041	286	1,501	311	470	438,391	299	1,468	304	100.0

道・東北ブロック）が開催されました

近
の
園

ー
いっ

1、開催日時及び会場　　日　時：平成２２年９月９日(木)
（１)情報交流会　１４：００～１７：３０
（２)意見交換会　１７：４０～１９：３０
会　場：古牧　青森屋

2、主催及び共催　　主　催：社団法人青森県畜産協会、社団法人中央畜産会
後　援：青森県

3、内　容

①講演１
「飼料用米の活用が日本を救う！～飼料用米を活用した養鶏飼料の自給率ＵＰ～」
常盤村養鶏農業協同組合　広報室長　常田　憲幸 氏
《畜産大賞　地域振興部門　優秀賞　受賞》

②講演２
「強い酪農経営基盤を目指して～資源循環型TMRセンターの設立～」
ゆうき青森農業協同組合　らくのう支所　酪農畜産営農課長　江刺家　栄作 氏
吹越台地飼料生産利用組合　事務局長　中村　勝教 氏
北栄トラクター利用組合　参事　新山　善弘 氏

③講演３
「飼料自給率向上で儲かる経営へ　～支援システムの機能を向上させよう～」
酪農学園大学　地域拠点型農学エクステンションセンター
特任教授　須藤　純一 氏

④パネルディスカッション　「飼料自給率の向上をめざして」
【コーディネーター】　須藤　純一 氏(酪農学園大学　特任教授)
【パネラー】　常盤村養鶏農業協同組合　広報室長　常田　憲幸 氏
ゆうき青森農業協同組合　江刺家　栄作 氏
吹越台地飼料生産利用組合　事務局長　中村　勝教 氏
北栄トラクター生産利用組合　参事　新山　善弘 氏
上北地域県民局地域農林水産部　畜産課　主幹　根城　伸悦 氏

インフォメーション

馬飼養衛生管理技術講習会を開催します!

【開催日時及び場所】

（1）開催日時　平成 22 年 11 月 4 日(木)
　　馬飼養衛生管理技術講習会　午後 1 時 30 分～3 時 30 分を予定しております。

（2）開催場所　十和田市東 3 番町 37－7
　　「サン・ロイヤルとわだ」 TEL 0176-23-2266

（3）講　　師　有限会社　ハラマキファーム　クリニック　　代表取締役　服巻　滋之 氏

講師のご紹介

競走馬の繁殖や育成段階における飼養管理および牧場の土壌や草地などを含めた総合的マネージメントに対し、栄養学的、獣医学的見地から最適なアドバイスをしていただける先生です。

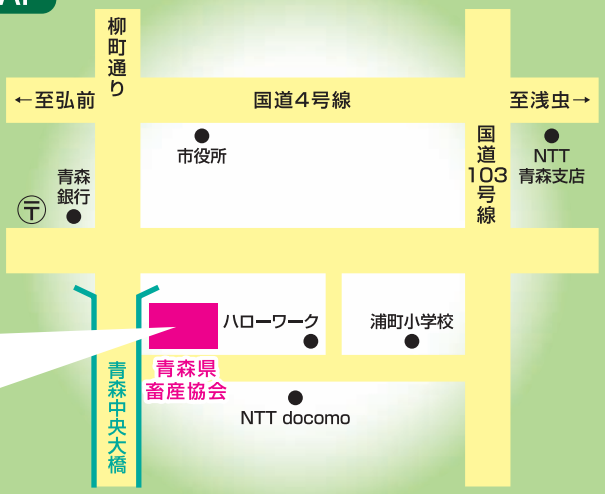
申込みに関するお問合せは家畜衛生部(TEL 017-722-4331)まで。

編集後記

暑かった今年の夏もようやく終わり、実りの秋を迎えることがようやく出来たところであるが、この猛暑で県内の農作物の収穫は平年より10日程度早まっているそうである。この暑さの主因は、偏西風の蛇行による地球規模での気象現象と言われ、日本のみならず各国で異常な暑さや局地的な豪雨による災害をもたらしたことは記憶に新しいところである。異常が平常にならないことを祈りつつ、毎年の出来秋を迎えたいものである。

ビルの上にいる牛が目印です。

MAP



社団法人　青森県畜産協会

〒030-0822 青森県青森市中央二丁目1番15号(畜連ビル)

総　務　課　TEL(017)723-2523(代)　　家畜衛生課　TEL(017)722-4331
経営支援課　TEL(017)723-2775　　価格安定課　TEL(017)718-3809

FAX (017)731-1196

URL　http://aomori.lin.gr.jp　　E-mail　info@aomori.lin.gr.jp